

2013 年 2 月 22 日

第 28 回 日本マクロエンジニアリング学会(JAMES)年次研究大会開催報告

企画委員長

日 時 ; 2013 年 2 月 9 日(土) 11 時～17 時
場 所 ; 東京大学本郷キャンパス山上会館会議室 201 及び 202
共 催 ; 文明システムズ・地球環境・プロジェクト研究会

プログラム

優秀論文賞

○西オーストラリア乾燥地での表面流出モデルに与える浸透速度式の影響

横佩 おさむ、小島 紀徳（成蹊大学理工学部物質生命理工学科）

○レジ袋有料化政策の有効性及びレジ袋需要曲線の構造変化の分析と評価

安田八十五、白永梅（関東学院大学大学院経済学研究科）

優秀プレゼン賞:

○小型家電リサイクル制度導入の妥当性分析

－山形県酒田市における実態調査を事例として－

齋藤 優子（東北大学大学院生）、劉 庭秀（当学会理事、東北大学）

討論: 以下について活発な討論がなされた。

- ・農業・里山の持続可能性
- ・里山・森林環境の保全
- ・地方の経済振興
- ・発展途上国の農業振興
- ・現地の自主性を引き出す(資金を日本から出さない)

次回シンポジウムに関するアンケート結果:

テーマとしては

- ・原発、エネルギー、環境問題、日本の将来(エネルギー環境研究所飯田哲也先生)
- ・環境行動・消費行動について:国際資源循環
- ・新エネルギー

- ・世にも不思議な話
 - ・日本のグランドデザイン:地方(西条市、七尾市)のモデルの事例
 - ・中国のエンジニアリング的研究:2025 年の中国を予測する
- の希望が上がっていますので、総合的に折衷して、
「日本のグランドデザイン: 2025 年の中国の予測、国際資源循環、地方のモデル事例」
というテーマを企画委員長から提案いたします。

次に、時間割に関して以下の要望をいただいております。

- ・討論の時間を長く取って欲しい(複数)
- ・パネルディスカッションの時間が欲しい
- ・基調講演の時間が無駄